

テーマ	財務会計の機能（Ⅰ）								
学籍番号								氏 名	

1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を答えなさい。

- （ ① ）とは、ある特定の経済主体の経済活動を、貨幣額などを用いて計数的に測定し、その結果を報告書にまとめて利害関係者に伝達するためのシステムである。
- 管理会計は、最高経営者を頂点とする企業内部の各階層の経営管理者のために、企業の経済活動を測定し伝達する会計である。このことから管理会計は（ ② ）報告会計とよばれることがある。財務会計は企業外部の利害関係者を会計報告書の受け手として行う会計である。したがって財務会計は（ ③ ）報告会計ともよばれる。
- （ ④ ）は、自己の所有する資金の管理と運用を委託する者（委託者）である。（ ⑤ ）は、資金の管理・運用を権限委譲を受けて株主の利益のために行動する受託者である。上記のような委託者と受託者との関係を（ ⑥ ）関係という。委託された資金を誠実に管理するだけでなく、株主の最大利益に合致するよう自己の全能力を投入して経営活動を行う責任を（ ⑦ ）責任と呼ぶ。また、経営者が株主に対して会計報告を行うべき責任を（ ⑧ ）責任と呼ぶ。

①	会計	②	内部	③	外部
④	株主	⑤	経営者	⑥	エイジェンシー
⑦	受託	⑧	会計		

2. 企業の利害関係者のうちでも、強力な利害関係を有する二者を挙げてください。また、その二者との関連で、財務会計の利益計算とその報告を利用して果たされる機能を 1 つ挙げてください。

（ 出資者 or 株主 ）と（ 債権者 ）
 （ 利害調整 ）機能

3. 株主は、経営者以外に債権者とも利害が対立します。株主と債権者は、企業に対する資金提供者である点で共通性を有しますが、資金提供の見返りとして取得する権利に大差があります。次の経営意思決定、報酬額、倒産時の 3 つの観点から、それぞれ①～⑥にあてはまる内容を語群より選び、記号で答えなさい。

	債権者	株主
経営意思決定	①	④
報酬額	②	⑤
倒産時	③	⑥

【語群】 ア. 上限も下限もない

イ. 参加できない

ウ. 債権を回収できない可能性

エ. 参加できる

オ. 上限が固定

カ. 自己の出資額を限度とした有限責任

①	イ	②	オ	③	ウ
④	エ	⑤	ア	⑥	カ

授業の感想など	
---------	--